

令和4年7月7日

七夕



もともと日本の神事であった「棚機（たなばた）」  
乙女が着物を織って棚にそなえ  
神さまを迎えて秋の豊作を祈ったり  
人々の穢れをはらうというものだったそうです



長崎の家の乙女たちが七夕飾りを作りました



お休み中の方にも出来上がった笹飾りを見させていただきました



ミュージックベルの音色に合わせて  
「笹の葉さーらさー」と歌います



今年の七夕は良い天気に恵まれました



おりひめとひこぼしが待ちに待った「再会」が  
叶ったでしょうね



七夕

